

財政状況等一覧表（平成21年度決算）

(単位:百万円)

団体名 鏡野町

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
2,516	4,226	454	7,196

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	12,886	11,935	951	799	93	13,280	
津山・富線共同バス 運行事業特別会計	5	4	0	0	2	0	
奨学会特別会計	12	3	9	9	0	0	
飲料水供給施設等 特別会計	10	10	0	0	7	36	
越前飲料水供給施設 特別会計	2	1	1	1	0	0	
一般会計等	12,906	11,943	962	809		13,316	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除（純計）したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業会計	232	223	9	605	5	604	22	法適用
国民健康保険病院 事業会計	1,281	1,243	39	1,172	266	319	172	法適用
簡易水道特別会計	207	207	0	0	150	1,620	1,269	
農業集落排水事業 特別会計	331	324	7	7	199	3,071	2,549	
林業集落排水事業 特別会計	14	14	0	0	13	68	67	
公共下水道 特別会計	884	880	4	4	238	4,361	2,442	
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,576	1,486	90	90	98	0	0	
国民健康保険特別会計 (直診勘定)	243	233	10	10	32	7	0	
老人保健特別会計	5	5	0	0	1	0	0	
介護保険特別会計	1,447	1,418	29	29	230	0	0	
後期高齢者医療 事業特別会計	162	162	0	0	67	0	0	
公営企業会計等 計				1,917		10,050	6,521	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
岡山県広域水道企業団	4,665	6,076	△ 1,411	2,104	-	47,017	12	法適用
岡山県後期高齢者医療 広域連合(一般会計)	69	67	2	2	-	-	-	
岡山県後期高齢者医療 広域連合(特別会計)	216,791	216,550	241	241	3,798	-	-	
岡山県市町村総合事務組合 (一般会計)	10,544	10,065	479	312	1,616	-	-	
岡山県市町村総合事務組合 (貸付金特別会計)	1,430	843	587	814	-	-	-	
岡山県市町村総合事務組合 (脱退還付金特別会計)	61	57	3	△ 57	60	-	-	
岡山県市町村総合事務組合 (交通災害共済特別会計)	8	4	4	4	-	-	-	
岡山県市町村税整理組合	72	66	6	6	2	-	-	
津山広域事務組合 (一般会計)	40	32	7	7	14	-	-	
津山広域事務組合 (ふるさと振興事業特別会計)	21	12	9	9	-	-	-	
津山圏域西部衛生施設組合	331	305	26	26	-	212	-	
津山圏域資源循環施設組合	823	775	48	38	-	445	39	
津山圏域衛生処理組合	595	539	56	56	-	807	106	
津山圏域消防組合	2,365	2,286	79	79	36	1,903	101	
津山地区農業共済事務組合	380	366	14	622	-	-	-	法適用
一部事務組合等 計				4,263		50,384	258	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
財団法人 鏡野町振興公社	△ 2	403	143	6	-	-	-	-	
有限会社 夢アグリ鏡野	6	26	1	4	-	-	-	-	
株式会社 未来奥津	△ 12	59	60	4	-	-	-	-	
株式会社 花美人の里	△ 6	24	50	2	-	-	-	-	
財団法人 上齋原振興公社	61	69	58	86	-	-	42	-	38
人形峠原子力産業 株式会社	35	190	28	0	-	-	-	-	
財団法人 富畜産公社	1	86	72	10	-	-	-	-	
有限会社 ファーム登美	△ 1	23	50	1	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			462	113	-	-	42	-	38

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	2,156	2,417	261
減債基金	313	314	1
その他充当可能基金	1,366	1,322	△ 44
充当可能基金計	3,835	4,053	218

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	6.95	11.24	4.29	△ 13.98	△ 20.00	水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	34.23	37.89	3.66	△ 18.98	△ 40.00	国民健康保険病院 事業会計	-	-	-
実質公債費比率	18.6	18.0	△ 0.6	25.0	35.0	簡易水道特別会計	-	-	-
将来負担比率	38.6	38.7	0.1	350.0		農業集落排水事業 特別会計	-	-	-
財政力指数	0.386	0.382	△ 0.004			林業集落排水事業 特別会計	-	-	-
経常収支比率	88.5	87.0	△ 1.5			公共下水道 特別会計	-	-	-

- (注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。
 2. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成21年度決算における基準である。